第1学年 道徳(人権)学習指導案

- みとめあうこころ -みんななかよく ともにいきる 主題名
- 2 主題設定の理由(省略)
- ねらい

自国や他国の異なる文化や習慣を互いに尊重し合い、偏見をもったり差別をしたりせず、 ともに生きていこうとする態度を育てる。

指導計画

主題に関する人権学習

これまでの学習

- 学級活動「あふがにすたんってどんなくに」 (自作資料)
- 道徳「こんにちは」

(ひかり)

- ・道徳「せかいの『こんにちは』『ありがとう』」 (わたしたちの道徳)
- ・道徳「ちがう?おなじ?」(NHK 学校放送)

現在の学習(2時間)

道徳「せかいをひとつにするケーキ」

(リーブル出版)

文化のちがいを認め合う心をもち, 互い を大切にし, なかよくしていこうとする意 欲を高める。 (本時2

これからの学習

- 生活科「たなばたかざりをつくろう」
- 生活科「がいこくのあそびのでまえをしよう」 (幼稚園との交流学習)

主題にかかわる教科等・行事

学級活動

「がいこくのあそび」 「おしえてAさん

たんざにあのこと」

生活科

「むかしのあそびをしよう」 (ライオンズクラブとの交流学習) 「にほんのあそびのでまえをしよう」 (幼稚園との交流学習)

国語科

「おおきなかぶ」

音楽科

「せかいじゅうのこどもたちが」





主題を支える常時活動

読み聞かせ

日本や外国の話の読み聞かせ を通して, それぞれの共通点や 相違点を感じ取らせる。

朝の会・帰りの会

朝夕の会で両国の言葉であ いさつすることにより、外国 の文化や習慣に対する関心を 深めさせる。

<u>- 日記指導</u> 子どもたち一人一人の思い を大切にし、担任との心の交流を通して自尊感情を高め

本時の学習

(1)目標

文化のちがいを認め合う心をもち、互いを大切にし、なかよくしていこうとする意欲 を高める。

(2) 普遍的な学習のテーマ なかま 個別人権課題名 外国人

(3)展開

活 動 指 導 上の留 点

- 前時の学習をふり返る。
- 物語の後半を聞き,本時のめあてをつかむ。
- 3 おいしいケーキが焼けたのはどうしてかに ついて話し合う。
 - ・ごめんなさい
 - ・ゆるしてあげる
 - ・おもいやり
 - ・だいすきだよ
- 4 学習のまとめをする。

- 物語の絵を提示し、前時までの学習を想起さ せる。
- 物語の後半の読み聞かせを通して、本時のめ あてをつかませる。
- おいしいケーキを焼くためには、互いを認め 合う心が必要であったことに気付かせる。①
 - ・キーシーンをもとに、ロールプレイを取り 入れて自分の考えを発表させる。
- ちがいがあってもそれを認め,なかよくしよ うとする意欲を高めさせる。

評価 (4)

【知識的側面】① ちがいがあってもそれを認め、なかよくしようとする意欲を高めることができたか。

【価値的·態度的側面】②